

あらおスマートシティ推進協議会が全国の牽引役となる先駆的なプロジェクトとして選定されました

昨年度、国土交通省スマートシティモデル事業「重点事業化促進プロジェクト」に選定されたのに続き、今年度、スマートシティの社会実装をより一層加速するための全国の牽引役となる先駆的なプロジェクトの追加公募があり、荒尾市を含む「あらおスマートシティ推進協議会（※）」が全国 7 プロジェクトのうちの一つに選定されました。これにより、今年度は国土交通省の「スマートシティ実証調査」として、以下の実証実験を全額国費で実施することができます。

今後、前に立つだけで健康状態がわかる「魔法の鏡」、パーソナルデータを集中管理ではなく、各個人に集約し分散管理するパーソナルデータエコシステムの実証実験を予定しています。

国土交通省の報道発表内容は以下の URL からご覧いただけます。

https://www.mlit.go.jp/report/press/toshi07_hh_000159.html

（※）あらおスマートシティ推進協議会の構成員

正会員

荒尾市、(株) J T B 総合研究所、(株) グローバルエンジニアリング、三井物産(株)、有明エナジー(株)、(独) 都市再生機構

アドバイザー会員

東京大学大学院情報理工学系研究科ソーシャル ICT 研究センター、東北大学 COI 東北拠点

サポート会員：(株) I T I D